



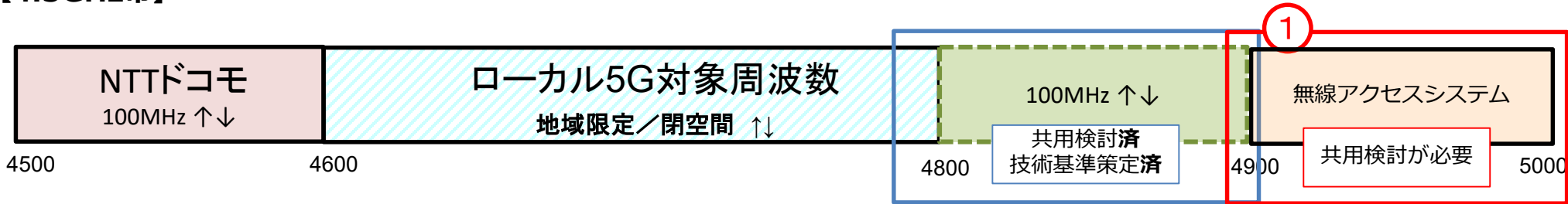
5G候補周波数帯における共用検討結果

2019年10月7日

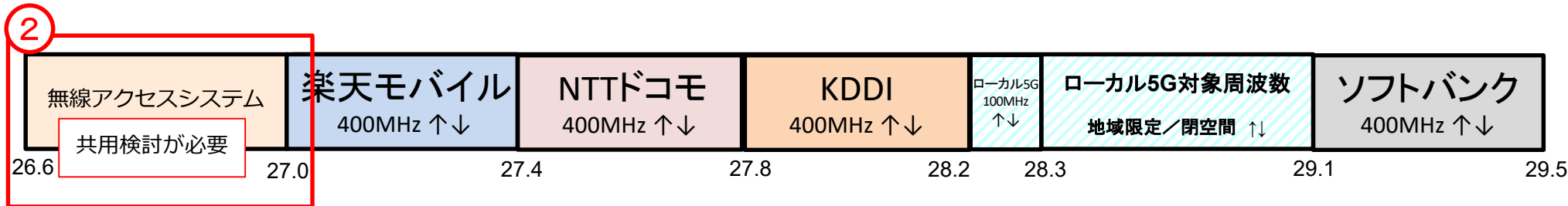
新世代モバイル通信システム委員会
技術検討作業班
事務局

1. 検討している5G候補周波数一覧

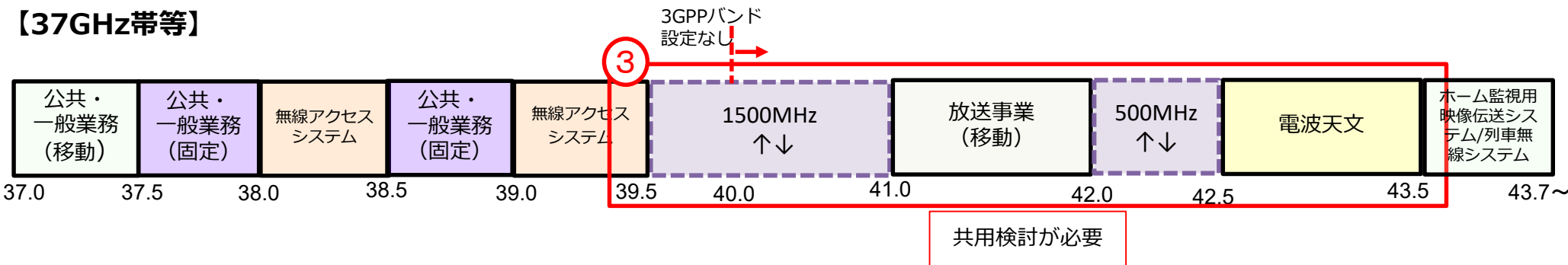
【4.5GHz帯】



【28GHz帯等】



【37GHz帯等】



2. 5G候補周波数における共用検討の状況

| 周波数帯 | 他システム | 共用条件 | 状況 | 備考 |
|---|-----------------------------------|---------------|--|--|
| 4.9-5.0GHz | 5GHz帯無線アクセスシステム (4.9-5.0GHz) | 同一 | 検討中 | 共用検討の結果が揃い次第、報告予定。 |
| 26.6-27GHz | 26GHz帯無線アクセスシステム (25.25-27GHz) | 同一 | 検討済 (共用不可) | 所要改善量が残り、同一周波数帯での 共用は困難 。 ※ただし、同一帯域内に無線アクセスシステムを所有している免許人は UQコミュニケーションズ、NTTドコモ、ソフトバンクのみ |
| 39.5-43.5GHz | 39GHz帯無線アクセスシステム (39-39.5GHz) | 隣接 | 検討済 (共用可能) | 所要改善量が残るものの、5G基地局とFWAの空中線が正対しないように角度をずらして配置する等の工夫を行うことで 共用可能 。 |
| | 41GHz帯FPU/ワイヤレスカメラ (41-42GHz) | 同一 | 検討済 (共用不可) | 所要改善量が残り、同一周波数帯での 共用は困難 。 |
| | | 隣接 | 検討済 (共用可能) | 所要改善量が残るものの、5G基地局/陸上移動局とFPU/ワイヤレスカメラの空中線が正対しないように角度をずらして配置する等の工夫を行うことで 共用可能 。 |
| | 42GHz帯電波天文 (42.5-43.5GHz) | 同一 | 検討済 (共用可能) | 電波天文受信局と35～45km程度の離隔距離を確保することで、 共用可能 。 |
| | | 隣接 | 検討済 (共用可能) | 電波天文受信局と30～40km程度の離隔距離を確保することで、 共用可能 。 |
| 43GHz帯列車無線/駅ホーム画像伝送システム (43.5-45.5GHz) | 隣接 | 検討済 (共用可能) | 鉄道沿線・駅構内における基地局設置において5G基地局と列車無線/駅ホーム画像伝送システムの空中線が正対しないように角度をずらして配置する等の工夫を行うことで 共用可能 。 | |



5G候補周波数帯のうち、39.5-41GHz及び42-43.5GHzについては5Gとの共用が可能であることから、当該帯域の5Gの技術的条件を検討する。